



114  
A2814

第一号



例一千八百五十六年第八号  
香港鎮臺兼香港植民國陸軍總督兼海軍副  
總督兼英民支那貿易ノ全權總裁シル、ジョン、  
ボウリ、名ナイト、エル、エル、テ、名、述

香港議政官校正

造管及妨害規則

造管ノ規則及ヒ妨害防護ノ為、尙規則ヲ立テシ  
テ必要ナルヲ以テ香港鎮臺其議政官ノ補助ヲ  
得テ規則ヲ定ムルト左ノ如シ  
第一 此規則中ニ記ス所ノ左ノ言語ハ次ニ揚

大正十一年四月  
贈月



クル語解 如クタルベキ事

壁

壁トハ各種ノ外面壁及ヒ分界壁ヲ合セテ謂フ者ナリ

床

床トハ每層ノ基底トナルベキ平床ニシテ床格、木板、木材、石、煉火石、其外ノ床材ヲ総稱スル者ナリ

層

層トハ每床ノ総厚及ヒ其下面ヨリ其直下ニ在ル床ノ上面マテノ空間ヲ合セテ謂フ又若シ其直下ニ床ナケレハ其直下ノ地平上面マテノ間ニ在ル空處ヲ合セ

工事

テ謂フナリ

工事トハ何ニ限ラス凡テ建物、牆壁、竈、物置、烟通、溝渠、陰溝、泥溝、其他諸般ノ土木工業ニ属スル物ヲ造営シ再建シ引倒シ明開キ切開キ増加シ変化スル事ヲ総テ言フナリ

建物

建物トハ各種ノ家屋、離屋、廠屋ヲ合セテ謂フナリ

家屋

家屋トハ各種ノ住家、倉庫、商店、製造場、工作場、蒸酒房、及ヒ貯棧、囚獄ノ場ヲ総テ言

フナリ

妨害ノ罪人 此言ハ何ニ拘ラス物ヲ妨害スル  
罪ヲ犯シタル者或ハ妨害トナル事ヲ止  
メサル人ニ用ユ又妨害ヲ許シ或ハ引受  
ケタル者ニ用ユ又妨害トナルベキ事ヲ  
捨置キテ之ヲ防クニ相應ナル術ヲ施サ  
バル者又ハ己レガ家藏地所ノ内或ハ其  
近隣ニ在ル道路或ハ公ノ場所ニ妨害ヲ  
為シテヨリ十二字間此妨害ヲ除カサル  
者ニ用ユ

第二

凡<sup>ツ</sup>工事ハ以來測量方總官ノ測量及ヒ檢  
査ヲ受ケ此條例ニ從ヒ殊ニ左ニ掲載スル規  
則ヲ見合セテ工事ヲ起シ規則ニ注意シ之ニ  
適當シテ成就スヘキ事

第一

諸家屋ノ壁ハ総テ煉火石又ハ石ヲ  
以テ堅固ニ建築シ其厚<sup>上層</sup>ニ於テ九イン  
チ<sup>約我七</sup>五分ニ以上タルベシ上層ノ次即チ茅  
ニ層ニ於テハ其壁ノ厚<sup>十三</sup>インチ半<sup>約我</sup>  
一寸ニ若シ又其次ノ層即チ茅三層アラハ  
其壁ノ厚<sup>十八</sup>インチ<sup>約我一</sup>以上タル可キ

事

第二 家屋ノ壁ノ基礎ハ其深各其建物ノ  
下層ノ壁ノ厚<sup>+</sup>ノ二倍以上タル可シ此基礎  
ノ底徑亦下層ノ壁ノ厚ノ二倍以上ニシテ  
其高<sup>+</sup>ニ準シ其上徑ニ至リ厚漸々減スベキ  
事

第三 家屋ノ床ハ其家ヨリ分界壁ヲ以テ  
隔テタル家屋ノ床ニ九<sup>+</sup>寸<sup>+</sup>ニテ約我七ヨリ  
近ツク可カラス且此兩床ノ間隙ハ其場合  
ニ由リ煉火石或ハ石ヲ以テ悉ク実塞スヘ

キ事

